

【新規格付け】 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

第13回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

整備新幹線などの鉄道建設業務、国内海運業者に対する船舶共有建造業務などを行う独立行政法人。整備新幹線は中核都市間を結ぶ大量・高速の交通機関で、国民経済にとって不可欠な社会的インフラストラクチャーであり、建設資金はJRからの貸付料、既設新幹線の譲渡収入、国・自治体からの補助金・負担金という返済の必要のない資金で賄われている。鉄道建設業務のうち、一部の第3セクター鉄道会社向け債権は回収が当初計画通りに進んでおらず、回収条件の緩和に応じているほか、船舶共有建造業務は中小海運業者向けに多額の未収金を抱えている。ただ、整備新幹線の建設、保有を一手に担い、鉄道や国内海運といった運輸行政の執行機関として政策上の重要性が高く、こうした問題についても国と一体となって解決に取り組んでいる。

なお、経済財政諮問会議（議長：安倍晋三首相）が5月9日、民間議員の提案に基づき、すべての独立行政法人(101法人)を対象に「独立行政法人整理合理化計画」を年内メドに策定する方針で一致した。R&Iは格付け対象となる独立行政法人について、おおむね政策上の重要性が高く、民間に委ねた場合には、必ずしも実施されない恐れがある事業を実施している法人である、と判断しているが、整理合理化計画の内容次第では信用力に影響が生じる可能性があり、今後、計画策定に向けた議論の行方を慎重に見守る考えである。

【格付け対象】

発行者：鉄道建設・運輸施設整備支援機構

名称	第13回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券
発行額	450億円
発行日	2007年6月20日
償還日	2011年6月20日
表面利率	1.50%
格付け	AA（新規）
受託会社	みずほコーポレート銀行
担保	一般担保付
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務（債券やローンなど）の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。